



【評価指標】 4：妥当、3：ほぼ妥当、2：工夫により改善、1：見直し

1	基本 施策 と の 適 合	(1) 妥 当 性	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>本事業は「コレクション理解のための市民美術講座」というタイトルからはじまったように、平易な言葉と画像をもちいることで、美術鑑賞に不慣れな方でも参加できる入門編としての特色をもつ。また、入場を無料としているため、「多くの市民が気軽に文化に触れる機会」という基本施策1(1)の内容に則していると考えられる。</p>
		(評価に関連する数値等)		
		(参加者数/開催回数) 2018年：644名/9回 2019年：603名/8回 2020年：51名/1回 2021年：415		
1	基本 施策 と の 適 合	(2) 達 成 度	<input type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>2020年からは新型コロナウイルス感染拡大により、本事業を開催する機会が大幅に減ってしまったため、近年の数値と比較して評価することは難しいが、昨年度はコロナ禍でありながら各回平均で定員の70%を達成している。ただし、やはり展覧会の入場者に比例する機会が多いため、恒常的に本事業に参加したいという市民を増やすために講座内容やアプローチ方法を検討する価値があると思われる。</p>
		(評価に関連する数値等)		
		(参加者数/開催回数) 2018年：644名/9回 2019年：603名/8回 2020年：51名/1回 2021年：415		
1	基本 施策 と の 適 合	(3) 波 及	<input checked="" type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	<p>(評価の内容)</p> <p>本事業は基本施策1のみならず、講座を通じて市美術館の江戸時代からのコレクションなどを理解することで基本施策3(3)「伝統文化の継承・発展」にもつながっている。また本事業への参加から発展して、他の講演会やワークショップなどのイベントや美術館ボランティア活動など基本施策2の該当する取組への参加にもつながる事業と考えている。</p>
		(評価に関連する数値等)		
2	戦 略 的 な 視 点 ・ 基 本 姿 勢 と の 適 合	(1) 市 民 主 体	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>2020年7月のリニューアル以来、市内からの来館者も増え、基本施策1(1)「多くの市民が気軽に文化に触れる機会の充実」ならびに(2)「身近な場所で参加・体験ができる文化活動の充実」を達成できている。リニューアルによって参加、入場無料のスペース（子どもアトリエ、図書室など）が新設されたことで、美術館が気軽に立ち寄れる場所となったことが要因と考えられる。</p>
		(評価に関連する数値等)		
		(参加者数/開催回数) 2018年：644名/9回 2019年：603名/8回 2020年：51名/1回 2021年：415		
2	戦 略 的 な 視 点 ・ 基 本 姿 勢 と の 適 合	(2) こ ど も ・ 若 者	<input type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>本事業の内容がいかに美術への入門編とはいえ、60～90分の講義形式であるため、高校生以下の参加は非常に少ないのが現状である。ただし、講座内容が子どもから楽しめる展覧会の紹介や現代美術の講座などでは親子や高校生の参加も見受けられる。また夏休みなど自由研究などで美術館を訪れる学生が参加する機会もある。</p>
		(評価に関連する数値等)		
		(参加者数/開催回数) 2018年：644名/9回 2019年：603名/8回 2020年：51名/1回 2021年：415		
2	戦 略 的 な 視 点 ・ 基 本 姿 勢 と の 適 合	(3) 領 域 の 広 がり	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>本事業は講義形式のため、基本的に参加者が受け身にならざるを得ない部分があり、直接的な領域の広がり、創造にはつながりづらいが、あまり美術に詳しくない来館者も学芸員の視点、説明を通して作品の新たな見方や、美術の様々なあり方を知る機会となっている。また、講座を担当する学芸員自身にとっても作品や展覧会を改めて検証することとなり、将来的な展覧会やコレクションの研究につながっている。</p>
		(評価に関連する数値等)		
		アンケート「講演（義）を聞くことができて、立石氏への活動の取り組みが単に芸術家の独特の個性としてではなく、前衛を尖端と全体を認識して、展開、活動していたことを知り、本展を観ることができたのは幸せでした。」		

3 事業のねらい	(1) 妥当性	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>展覧会を鑑賞しても作品のもつ意味がよくわからない、美術鑑賞の方法がわからないという人にも、平易な説明により鑑賞のポイントや展覧会の意義などを理解してもらうことができる。また本事業を通じて作品の評価軸や意義、希少性などを知ること、市美術館のコレクションへの理解も深まり、価値・意義ある作品が市美術館に所蔵されていることが市民としての誇りにつながると考えられるため、千葉市の文化芸術活動の振興に寄与している。</p>
		<p>(評価に関連する数値等)</p> <p>アンケート「遠い所から来た甲斐がありました。市民美術講座を拝聴して展示を拝見すると、とてもよく分かって一層面白く、楽しかったです。」</p>	
	(2) アプローチ	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>市美術館の来場者は中高年齢層が多く、その世代には展覧会チラシに告知し、より若年層の参加者にはSNSを通じて講座内容などを告知し、様々な世代を集客するよう努めている。ただし、いずれも開催する展覧会に付随するアプローチのため、本事業を直接的に知るきっかけとして、以前行っていた講座のみのチラシを近隣施設に配布するなど改めて広報を検討したい。</p>
	<p>(評価に関連する数値等)</p>		
4 市民との関わり	(1) 満足度	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>講座後に質問をしたり感想を伝える来場者や、常連となって毎回参加される方もおり、多くの参加者が満足していると思われる。</p>
		<p>(評価に関連する数値等)</p>	
	(2) 周知度	<input type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>展覧会の関連イベントという面が大きいため、展覧会来場者の参加度は高く、初めての参加者も毎回ある。ただし、展覧会の傾向に参加者層も引きずられるため、常連のようなコンスタントな参加者を増やしていく必要がある。美術館友の会会員が参加する割合が高いため、友の会のような美術館の活動を応援する層を増やしていくことも並行して行いたい。またこれまで市民美術講座への満足度調査を行ったことがなかったため、講座内容やスタイルなどをアップデートするためにも今年度内にアンケートを実施し、今後の事業活動の参考としたい。</p>
	<p>(評価に関連する数値等)</p>		
5 効果	(1) 活動の活性化	<input type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>本事業のみでは直接的に人材の育成や活用につながることは難しいが、市民美術講座というイベントに参加することで美術館のイベントやコレクションに興味を持ち、他のワークショップイベントなどに参加するように発展していくことで、美術館の活動につながることを期待する。</p>
		<p>(評価に関連する数値等)</p>	
	(2) 費用対効果	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4	<p>(評価の理由)</p> <p>本事業は市美術館職員による講座であるため、作品ならびに展覧会の研究成果を発表することとして通常業務の中で準備を行うため、特別な予算はない。支出としては配布資料の印刷費程度であり、講座を調光した来場者が展覧会に入場する場合も多くあり、費用に対しては十分な効果といえる。</p>
	<p>(評価に関連する数値等)</p>		
	(3) その他の効果	<p>(評価の内容) ※上記(1)(2)以外の効果があった場合のみ記載(地域活性化等なんでも可)</p>	
	<p>(評価に関連する数値等)</p>		